



ふれあいネットワーク

# JOSSO

SOCIAL WELFARE

2009. JUNE.18  
vol. 10

平成21年 6月18日発行  
常総市水海道天満町2472  
☎23-2233 FAX23-2234

社会福祉法人常総市社会福祉協議会  
市民・福祉センター「ふれあい館」内  
http://www.joso-shakyo.jp E-mail:info@joso-shakyo.jp



## 手話でつながるみんなの輪 (ボランティアのつどい)

も く じ

ふれあいいきいきサロン	2
いって みて きいて	3
ちょっとおじゃまします	3
会員会費のお願い・決算報告	4
北から南から	5
いんふおめーしょん	5
ボランティア・市民活動センター	6
在宅福祉サービス「せいむ」	7
お知らせ・さんぽみち	7
あなたのハート・まんが	8
入れ園リサイクル・共募配分車	8



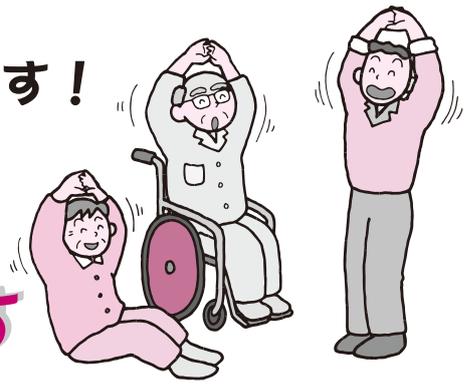
▲たくさんのペットボトルのキャップを使い、ゲームをしました。  
使用したキャップは、ワクチンの費用となり世界の子どもたちを救います。



赤い羽根募金 この広報紙は、赤い羽根共同募金の一部で作られています。

みんなでつくる「あったかい」場所です！

# ふれあい・いきいきサロン 助成を行い、支援します



## ふれあい・いきいきサロンって何？

地域の誰もが参加でき、「気軽に」「無理なく」「楽しく」「過ごせる場はありませんか。お茶を飲みながらおしゃべりをしたり、ゲームをしたりと、地域の皆さんが自由な発想で企画や運営をする、地域の仲間づくりや生きがいづくりの場が「ふれあい・いきいきサロン」です。

## どんな活動に助成するの？

社協では、ひとり暮らしや昼間独居・虚弱な高齢者、子育て中の親子や障がいのある方などを対象に、サロンの立ち上げや運営に必要な資金の一部を助成します。助成金は、一団体2万円で助成期間は、7月1日から来年3月31日までです。※ただし、年間10回以上のサロン開催や10名以上の参加者がいることなどが条件になります。詳しくは社協までお問い合わせ下さい。

## サロン活動への支援？

社協では、サロンの立ち上げや具体的な活動の展開などに対し、情報の提供や関係機関と連携を図りながら皆さんといっしょになって支援を進めていきます。お気軽にご相談下さい。



▲座ったままでもできる健康体操。毎日の「元気」を作ります。

社協豊田支部茅場地区では、毎月第2火曜日、曲田公民館で「いきいきサロン」を開催しています。地元の高齢者の皆さんとボランティアが集まり楽しい時間を過ごしています。この日は、いきいきヘルス体操やゲームで心と体を元気にしていました。

参加者のひとは「みんなと会えるし、おしゃべりも楽しいね。」と笑顔いっぱい話してくれました。

石下総合福祉センターでは、子育てサロンが開かれています。楽しそうに遊んでいる子どもたちの後ろでは、お母さん方がやはり楽しそうにお話をしています。子育てをしている中での様々な悩みを話し合うことで、日頃のストレスを解消しているとのことでした。時にはお父さんを交えての集まりは、家庭円満の秘訣です。



▲大きな風呂敷をバルーンにして遊ぶ子どもたち

広報委員の



どなたでも、お気軽にどうぞ

毎週火曜日に社協で開いている「心配ごと相談所」を訪ねました。

第1・3・5週は社協本所で、第2・4週は石下支所で開催されています。男性7名、女性5名、計12名の相談員が2人組になって、午後1時から4時まで1人の相談者に約1時間の相談を受けます。内容によっては他の機関を紹介しています。

今回は石下支所で、相談員の七井康彰さん(11年目)と小川和子さん(2年目)のお話を伺いました。1時間はあっという間で、相談の内容も社会環境の変化によって様々になり、より複雑になって来ているそうです。

「どんなアドバイスをなさるのですか?」と言う私の問いかけに「まずは、相談者の悩みをひたすら聞くんです。そして、答えを出すと言うより、いっしょに考えるんですよ。自分も勉強しながらです。」としみじみ語ってくれました。



▲お話を伺った相談員のお二人

広報委員 植木 邦江

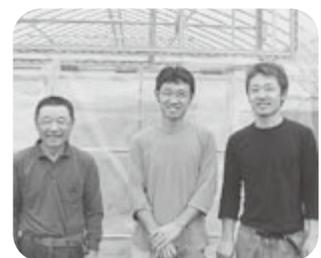
ひとりで悩み苦しんでいる時に話を聞いてくれる人がいたら、どんな解決方法が良いのかいっしょに考えてくれる人がいたら、気持ちが楽になることがあります。相談は無料です。個人の秘密は固く守られます。相談員の方は、親身になって話を聞いてくれます。ですから、ひとりで悩まないでどんな心配ごとも、ぜひ相談してみてください。



広報委員の ちよつと

おじゃまします!

今回は、市内三坂町で、障がい者の方たちにイチゴ狩りを楽しんでもらっている、柳田農園さんを訪ねました。



柳田農園の皆さん

イチゴ栽培を始めたのはいつ頃からですか。

昭和30年頃から祖父が始めたらしいのですが、今の様に、ハウス栽培になったのは6年前からです。

障がい者の皆さんにイチゴ狩りを楽しんでもらいたいという気持ちがあります。

5年程前からですが、私は障がい者を支援するボランティアグループの「自立の会」に参加しています。その時に、障がい者の皆さんとサークルどうしの交流会をしようという事がきっかけで始めました。6月になると、イチゴの出荷も最後になりますので、そのあと利用していただけたらと提案した訳です。

参加者の様子はいかがですか。

初めの年は、30名くらいの参加でした。昨年は、障がい者の皆さん

んど付き添いの方とで50名近くの参加者がいらっしやいました。自宅の駐車場が狭いので、近所の方のご協力で、畑を駐車場代わりに貸していただいています。

これからも続けていただきたいのですが、できる限りイチゴ狩りを続けて、皆さんの明るい笑顔と歓声に出会えればと思います。

広報委員 土井 正則



▲大きなイチゴにみんな大喜び

### 会費の使い道

皆さまのご協力により、昨年度は9,613,450円の会費が集まりました。

この会費は、小地域ごとに行った福祉活動、手話講習会、高齢者専門講座、心配ごと相談、法律相談事業などを行い、地域福祉の向上に活用させていただきました。

**問い合わせ**  
 社協本所 TEL 23-2233  
 社協石下支所 TEL 30-8789



社協は、高齢者福祉や障がい者（児）福祉をはじめ福祉啓発・ボランティア活動推進など様々な福祉事業を展開しています。  
 こうした事業を推進し、市民総ぐるみの福祉のまちづくりに役立てるため、市民の皆さまに毎年社協会費のご協力をお願いしております。  
 今年も北海道地区は社協支部の役員、石下地区は自治会を通じ、各ご家庭や事業所に伺いますので、皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

**社協会員会費のご協力をお願い**



高齢者専門講座 歴史探訪

▲様々な地域に足を運び、その歴史とふれあい、教養を深めました。

## 福祉のまちづくり

### ～平成20年度社協の決算～

「市民参加の福祉のまちづくり」を進めている社協一般会計の収入支出決算は次のとおりになりました。厚生労働省が制定した社会福祉法人会計基準で処理を行っています。

(単位：円)

会計区分	事業内容	収入決算額	支出決算額	差引残額
1. 法人運営事業会計	職員人件費、市民福祉センター管理費、公用車の維持費、困窮者への貸付	100,143,571	94,294,153	5,849,418
2. 調査啓発活動事業会計	調査研究、広報活動、支部活動、お食事会、ボランティア活動推進、交通遺児入学祝金、地域福祉活動計画策定、ボランティア連絡協議会育成、ボランティア協力校活動、生活福祉資金貸付ほか	7,734,500	6,439,723	1,294,777
3. 共同募配分事業会計	老人福祉、児童・青少年福祉活動、福祉育成・援助活動、ボランティア活動育成事業、地域福祉活動推進、歳末たすけあい運動	15,617,178	12,603,913	3,013,265
4. 受託事業会計	1. 在宅福祉サービス「せいむ」事業	6,177,416	5,950,711	226,705
	2. 地域ケアシステム推進事業	15,930,399	15,729,880	200,519
	3. 生きがいヘルパー派遣事業	4,624,912	4,244,278	380,634
	4. 三坂児童館管理事業	7,830,379	7,655,574	174,805
	5. 心身障害者福祉センター管理事業	32,573,613	32,137,375	436,238
	6. 水海道児童センター管理事業	11,578,912	10,849,032	729,880
	7. 児童デイサービスセンター管理事業	13,029,453	12,618,552	410,901
5. 介護保険事業会計	1. 訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）	44,457,324	34,855,790	9,601,534
	2. 訪問入浴介護事業（移動入浴車による入浴）	8,199,991	3,578,239	4,621,752
	3. 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）	31,894,703	29,108,265	2,786,438
合計		299,792,351	270,065,485	29,726,866

# 温かさいっぱいの手作りマイバッグ

5月11日、旧報徳銀行（元つくば銀行）にてマイバッグを手作りするキャンペーンが行われました。

当日は市民団体の会員や一般市民の皆さん約60名が参加し、生地を裁断、ミシンで縫製という手順で試作品を作りました。

また、その時裁断された400枚の生地は作製に協力してくれる市民の皆さんのもとに届けられ、完成される予定です。

今回のキャンペーンは7月1日から実施されるレジ袋無料配布中止に伴う「マイバッグ持参運動」の一環で、手作りされたバッグは、6月30日11時から市内スーパーなど9店舗で無料配布されるそうです。

市販でなく、市民の手作りのバッグ。市内の高校生も作製に協力してくれている。バッグに描かれている地球温暖化防止を訴えるかわいらしくまのデザインも市民による

もの。そしてJOSO CITYのロゴマーク。どれをとっても常総市民の温かさが伝わってくるマイバッグ。

このマイバッグを持って、ちょっと寄り環境のことを考えながら買い物。途中で同じロゴ入りバッグを見かけたら、なんだかその1日が楽しく過ごせそうな気がします。

広報委員 大津 礼子



▲ 皆さん裁縫はお手もの。400枚の生地があったという間にできました。



▶ マスコットの白くまくん



## 水海道児童センター ☎23-1902



### 「お弁当を持って春の遠足！」

毎週火曜日に行われている幼児教室に今年は29組の親子が参加し、工作や季節ごとの行事などをしながら毎週楽しく活動しています。

先日は、春の遠足で坂東市児童福祉センターへ行きました。施設内にはたくさんの緑に囲まれた広場があり、様々な遊具にもみんな大喜びで元気いっぱい遊んでいました。



# しんぶんおめしよん

## 児童デイサービスセンター ☎22-5352



### 「大きな絵を描こう！！」

ポスター集団活動（親子で参加する療育プログラム）にて、畳6畳分の大きな紙に大きな絵を描きました。

絵の具は洗面器に入れ、筆はわり箸にスポンジを巻きつけた物を使用しました。

本物のピーマンやナス、バナナを見ながら野菜や果物の絵をのびのびと描けて、大満足の活動になりました。

# ボランティア・市民活動センター

## 活動開始！



これまでの福祉ボランティアだけでなく、まちづくり・災害支援・社会教育など様々な市民活動団体に総合的な支援を行っていきます。

### 皆さんの活動のお手伝い

#### 支えます

- ボランティア・市民活動に関する活動相談、紹介、登録を行います。
- いろいろな情報を広報紙、ホームページなどで発信します。
- ボランティア活動保険加入の手続き、助成金情報などその他活動支援のための調査研究を行います。

#### 育てます

- これから活動を始める人から、よりレベルアップしたい人のために各種講座を開きます。
- 学校、地域、会社などで「福祉の心」を育てる福祉出前講座や福祉啓発イベントを開きます。

#### 仲間作り

- 情報交換会や交流会を開き、ネットワーキング活動、災害時ボランティア支援体制などを進めます。

#### 登録してみませんか？

様々な市民活動をしている方々やこれから活動してみたい個人、グループの皆さんに登録していただき、ボランティア情報の提供や活動の支援を行っていきます。

登録は無料です。社協内にあるボランティア・市民活動センター（23-2233）までご連絡ください。



## 福祉の出前をお届けします！

社協では、学校や職場などで福祉出前講座を開催しています。車いすの操作や介助方法や高齢者疑似体験、また障がいをもつ方による講話等いろいろなメニューがあります。ご要望があれば市内どこにでも出かけてまいります。まずはご連絡ください。

### 5月に行われた福祉出前講座

車いす利用者や視覚障がい者等に対するサポートをどの様にすればいいのか、不安に思っている職員も多いことから、関東鉄道(株)において福祉出前講座が開催されました。

講座では車いすや白杖の使い方や介助の仕方、また高齢者疑似体験を行い、障がいを持つ方などなところにて不便を感じているのか自らが体験していました。

疑似体験の後には、盲導犬を連れている障がい者に対する注意点についての講演があり、職員の皆さんは真剣に話に聞き入っていました。

参加した職員の皆さんは、電車・バスを利用する障がい者の方に安心して乗っていただけるようにしていきたいと話していました。



▶ 車いすに乗ってみて段差や障害物が多いことに気づきました。



◀ こんなに周囲が見えにくくなるんですね。

# 会員制の助け合い 在宅福祉サービス **せいむ**

## せいむとは

日常生活で「こんな援助があれば助かる」(利用会員)と「こんなことであればお手伝いできる」(協力会員)を結びつけ、「困っているときにはお互いさま」という気持ちを大切にしたい会員制の助け合いサービスです。

## こんなことお手伝いできます

家事のお手伝い



食事の支度  
部屋の掃除  
衣類の洗濯

子育てのお手伝い



乳児・幼児の預かり  
産前産後の家事援助  
保育施設までの送迎

身の回りのお手伝い



外出の付き添い  
話し相手  
日用品の買物

### ■利用時間

原則、平日の午前9時から午後5時  
(上記以外についてはご相談下さい)

### ■利用料金

利用料 1時間600円(時間外は100円増)  
交通費 自宅までの距離に応じてかかります。

いっしょに活動  
しませんか?

## 在宅福祉サービス

## 「せいむ」

## 協力会員募集!

協力会員になって活動をしてみませんか。下記講座を受講し、ご協力をお願いします。講座を受講後、協力していただける方は会員登録させていただきます。自分のできる活動を、自分の都合の良い時間に提供して下さい。

## せいむ協力会員養成講座日程

期 日	内 容
7月9日 (木)	・「せいむ」の役割について ・協力会員活動紹介 ・協力会員活動にあたって など

会 場：石下総合福祉センター  
時 間：午前9時30分～12時  
募集人員：20名  
参加費：無 料  
申 込 み：7月3日(金)までに社協へ

# お知らせ

申し込み・問い合わせ

社協本所 ☎ 23-2233

社協石下支所 ☎ 30-8789

## 福祉機器のリサイクルに ご協力を

社協では、福祉機器を必要とする人に貸し出す福祉機器リサイクル事業を行っています。

使用していない車いす・歩行器・杖をお持ちの方は、社協までご連絡下さい。

ご提供いただきました福祉機器は修繕後、市内で必要とされるかたに無料でお貸しするほか、体験学習など福祉教育のため役立てます。



## ちんぽす

先日故郷の越前海岸を散策する機会を得ました。五十数年前、夏休みになると、海水浴に行った場所です。電車・バスを乗り継いで二時間かかったのですが、今では車で40分で行けます。海岸に沿って道路が走り、片側はすぐ海です。反対側は山の急斜面で、細長い小さな漁村です。昔の面影が残り懐かしい光景が甦って来ました。貝やウニを採ってはしゃいだことを思い出しました。母の十三回忌で帰省して得た体験でした。ご先祖様に感謝しながら、またいつの日か訪れることがあればと願いつつ遠く離れた我が家に戻りました。

広報委員 中村 勝彌



# みんなに伝えたい あなたの ハート



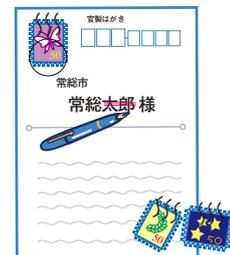
「社会福祉のために役立てて下さい。」と  
皆様から社協へ寄せられた善意は次のとおりです。  
ありがとうございました。

平成21年2月11日から平成21年6月10日（敬称略）

現 金	物 品
まちの研ぎやさん(ボランティア基金指定) 4,759円	石井 マサ子 (大生郷町) 車いす他
利根カ・ボランティア(株) 6,702円	麗都 水海道 (新井木町) 菓子
片野ナミ 5,000円	退職公務員連盟常総市水海道支部
下妻理容組合石下地区 5,648円	タオル・石けん他
(株)オリエンタル商事 22,841円	匿名 大人用紙オムツ他
音和会 12,120円	匿名 未使用ハガキ
水海道駅南団地汚水処理施設維持管理組合 15,223円	匿名 テレカ
水海道労働者協議会 63,000円	日本電磁工業(株)日親会(中妻町)、五木田悦郎
匿名(小山戸町) 20,000円	(水海道栄町)、萩谷会計事務所(水海道山田町)、
匿名 1,000円	常陽銀行石下支店(新石下)、匿名
匿名 12円	以上書き損じはがき、使用済みテレホンカード、使用済み切手など



▲水海道労働者協議会より温かいご寄付をいただきました。



## 入れ歯リサイクル

不要になった入れ歯を寄付してください。  
入れ歯の歯にかけるバネ(金属)を精製し、資源として生まれ変わった金属の収益金で、ユニセフを通して世界の子供たちを飢えや病気から救うことができます。  
皆様のご協力よろしく願いいたします。

### 回収ボックス設置場所

社協本所玄関 市役所社会福祉課前  
石下総合福祉センター(保健福祉課)



## 共同募金会より地域福祉活動車をいただきました。



◀茨城県共同募金会より平成20年度地域福祉活動費の配分としてライトバンをいただきました。この配分車は地域福祉活動の活性化、共同募金運動の推進などに活用させていただきます。